

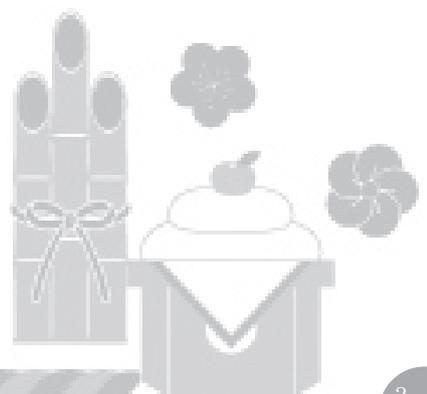
町民の皆様へ新春のお慶びと ごあいさつを申し上げます

平成30年の年頭に当たり、町民の皆様には日頃から町政に対する温かいご理解とご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

本年は町長として二期目の仕上げの年となります。(仮称)新宮東中学校も平成31年4月には開校する予定であり、就任以来対応してきた人口急増対策としての保育、教育施設の整備も一段落いたしました。そのような中、昨年10月にはユネスコの世界記憶遺産に相島と関わりの深い朝鮮通信使が登録されました。また、立花山城ゆかりの立花宗茂と閻千代(ぜんちよ)を主人公としたNHK大河ドラマへの招致活動が行われるなど、新宮町の歴史遺産が脚光を浴びてきております。

このような歴史や自然環境に触れることができる町として、本町は都市機能のみならず様々な魅力を町内外に発信しており、この強みを生かしたまちづくりの一環として、相島や東部地域が新旧住民の交流拠点となるように、「新宮町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる事業を着実に実施しているところです。

昨年の朝倉地域の豪雨災害では甚大な被害が発生しました。新宮町では、いつ起きるか分からない災害に備えた防災活動拠点として、ふれあいの丘公園の整備を進めております。平時は健康増進のため



の運動施設として、町民の皆様幅広く活用していただきたいと考えています。また、平成31年度から中学校の完全給食を実施することについており、現在、建設工事にも着手しているところでございます。

さて、本年取り組む予定の主な事業や施策は、次のとおりです。

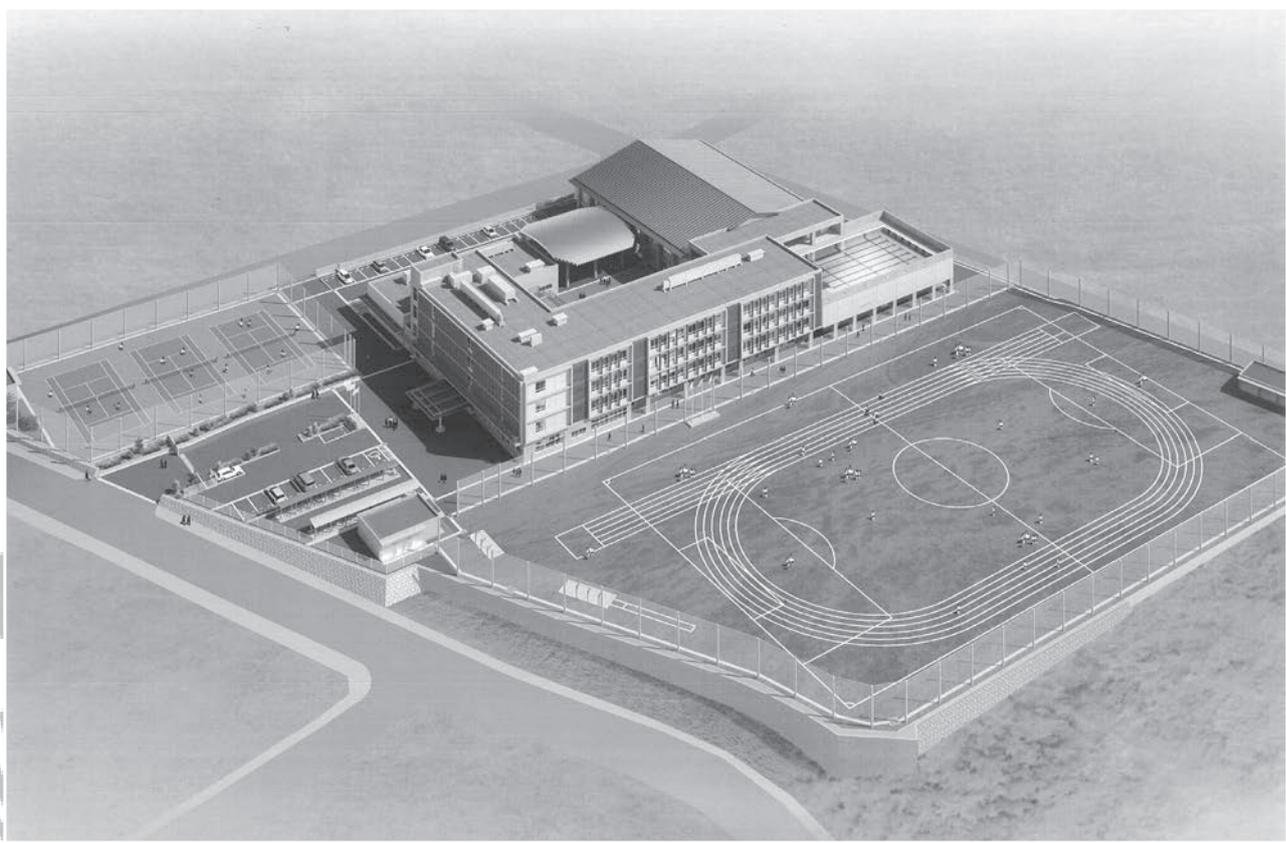
- (仮称)新宮東中学校の建設
- 新宮中学校の給食室建設
- ふれあいの丘公園(防災活動拠点施設)の整備

このほか、既存の公共施設の再編計画を進めており、子育て支援課をシーオーレ新宮に、社会教育課をそびあしんぐうに移転させるとともに、社会福祉センターに地域包括支援センターと健康福祉課高齢者担当を移転させることによって、それぞれの施設を子育て、文化、福祉の拠点として業務の集中を図ってまいります。

結びに、介護保険法の改正により、高齢者や障がい者の生活を地域で支えることが求められています。子育ても含めてまちづくりには地域力が何よりも重要になってまいりますので、町民の皆様の一層のご参加とご協力をおねがいいたします。

平成30年1月

新宮町長 長崎 武利



▲(仮称)新宮東中学校完成予想図(図はイメージです。変更となる場合があります。)